

第 23 回高校生おのみち演劇祭 上演作品

【上演 1】 t e a r … s （ 尾道北高等学校 ）



（作・伊藤風柳）

主人公のルイは、恵まれない家庭環境から抜け出し、自分の体一つで表現する舞踏家になることを決意。仕事は順調に成功し、海外にも活動の場を広げるが、長年交際していた恋人から別れを告げられ、一人きりの孤独感に襲われることもある。歳を重ね、自分の半生も冷静に顧みられるようになる。そんなルイの半生を今回一人で演じます。ルイがどんな人間に成長していくのかに注目して最後までご観覧ください。

【上演 2】 異世界転生したから勇者になろうとしたけどなれなかった話 （ 三原高等学校定時制 ）



（作・秋山勇斗／今木はなえ）

ユウタが目覚めると、そこは小さい時に自分がプレイしていたゲームの世界だった！ゲーム中発生する様々なイベントを時に懐かしみ、時にキレながら、ユウタはラスボスを倒すための終わりのない旅に出る。果たしてユウタはラスボスを倒すことができるのか！ 2024 秋、三原高校定時制演劇部がお送りするハラハラドキドキ冒険ストーリー！

皆様、ご期待ください。

【上演3】博士の作ったロボット（三原高等学校全日制）



（作・松谷優実）

博士は助手の願いで一体のロボットを作り上げた。ところがしばらくして博士は失踪。助手たちは未完成のロボットを眺めながら博士の捜索に力を入れる。同じ頃、博士の娘も失踪していることが判明して…。

ロボットと人間の違いって何だと思いますか？私達はどのようにロボットと向き合っていくべきなのでしょう？

【上演4】おん返し（尾道商業高等学校）★創作脚本賞



（作・宮本陽奈子／潤色・尾商演劇部）

ある日突然異世界に転生してしまったヒロト。魔物に襲われそうになったところをリンに助けて貰う。しかし、ある事実が発覚してしまいヒロトの人生が180度変わってしまう事に。

みなさんは人生を180度変えるような出来事ってありましたか？私はありました。(by 林原)「事実」を知ったとき、この物語の最初の印象と最後の印象でどう変わるのかお楽しみください。

【上演5】天才の国（広島県立三原東高等学校）★優秀賞



（作・折田／脚色・室田花漣）

センの中で1つの疑問がうかぶ「天才はどうしてダメなんだろう」

この国では、天才は“病気”とされている。主人公、センも病気を患っている子供の一人である。病人として施設に送られた子供たちは、病気を治さなくてはいけない。

少し不穏だけど、楽しく過ごしていた日々が変わっていく……そこでとった子供たちの行動とは？『天才の国』とは何なのか、皆さんも考えながらお楽しみください。

【上演6】トロンピユ（尾道学園尾道中学校・高等学校）★最優秀賞



（作・ハラダサトシ）

広島県某所にある私立・河南（かわみなみ）高等学校。

第3校舎4階多目的教室は、永きに渡り、
事実上2つのクラブによってシェアされていた……。

端から見たらバカバカしいけれど、本人達にとっては真剣そのもの、
歴史そのもの、なのです。